

NO. 384
2020.2・3

CENTER NEWS



目 次

巻頭言 ビュー設計 田中 啓司	1
12月・1月定例理事会	2
40周年記念事業 ロゴマークが決まりました	3
令和元年度 三団体合同技術講演会開催報告 加藤 博之	4
若手技術者室内土質試験体験会のお知らせ	6
こんな時代だから、ちょっと心に残る良い話	7
編集後記	8

表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など
なんでも構いません）を付けて info@ks-dositu.or.jp にお送り下さい。
採用された方にはちょっとしたお礼もごぞいます。
皆様のご投稿をお待ちしております。

表紙説明

表紙の灯台は、「神戸港第一防波堤東灯台」です。神戸港内では、2番目に古い灯台で1931年8月15日に初点灯されました。

灯台は法律で文字を書いたりすることを禁じられており、港名を記した灯台は日本でここだけだそうです。1964年から2年続きで台風による高潮などの被害を受けたため、安全を祈願し長浜洗さんという女性書道家が筆を執り、当時の神戸市長に寄贈。1967年に開港百年の記念事業として海上保安庁の許可を受け、市などが灯台に掲げたそうです。ポートアイランドの西側からこれを見ることができ、夜にはライトアップされて浮かび上がるとのことです。

下の写真は、昨年にこの灯台付近で実施したスパット台船による海上ボーリングの写真と、今冬に撮影した神戸港メリケン波止場の風景です。

（中央開発(株) 関西支社 杉原 記）



組合員新規加入にあたって

株式会社 ビュー設計
代表取締役 田中 啓司

この度、関西地盤環境研究センターの組合員に新規加入をさせていただきました「株式会社 ビュー設計」でございます。

弊社は1980年に徳島市で測量会社として創業し、1985年に地質調査業を登録、2003年には建設コンサルタント登録し、本年で40年を迎えることとなりました。場所は、徳島市の北東部、川内町にあり、近くには四国三郎の異名を持つ「吉野川」が流れ、海岸線沿いに田畑が点在する風光明媚な所にあります。

徳島は、江戸時代から明治初期にかけて藍産業で栄えた歴史があり、人口規模も全国10位を誇った時代もありました。しかしながら明治後期以降は合成染料の普及に伴い藍産業が衰退の道をたどったようです。また、ひと昔前は航路を利用した関西への交通・物流が盛んになり、関西の台所と呼ばれるほどの農産品の出荷で経済を担ってきました。徳島の「すだち、鳴門金時」は関西では有名ではないかと思います。

今では、1998年に明石海峡大橋が完成したことにより、神戸淡路鳴門自動車道が全通し神戸まで1.5時間、大阪まで2時間となり海上交通から陸上交通の時代に変遷を遂げております。

古くから徳島は関西とのつながりが密接であり、経済、文化も共有しており、今では、関西圏になりつつあると思っております。関西の方々にも徳島は関西の一部として、交流していただければと思い「徳島」の紹介のような文筆とさせていただきました。



吉野川河口から眉山を望む

最後になりましたが、地質調査には高精度な土質試験データが必要不可欠であります。今後、関西地盤環境研究センターが発展され、組合員の会社が益々発展いたしますことを念願し、弊社も微力ながら参画致したいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

12月 定例理事会

Regular board of directors

令和元年12月23日（月）14時00分より、ガーデンシティクラブ大阪会議室において、理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
11月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 11月分事業報告の件
- 3) 第40期臨時総会費用精算報告の件
- 4) その他の件

【審議事項】

- 1) 第40期通常総会開催日時・開催場所の件
- 2) 組合水害対策について
- 3) 組合中期ビジョンの件
- 4) 創立40周年記念事業の件
- 5) 組合小委員会について
- 6) その他の件
(1) 中小企業倒産防止共済前納申込の件

1月 定例理事会

Regular board of directors

令和2年1月31日（金）14時30分より、大阪キャッスルホテル会議室において、理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
12月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 12月分事業報告の件
- 3) 令和元年度第3四半期（4月～12月）実績報告の件
- 4) 令和元年度利益予測について
- 5) 創立40周年記念実行委員会報告
- 6) その他の件

【審議事項】

- 1) 組合ビジョンの件
- 2) 組合水害対策の件
- 3) その他の件
(1) パートの時間給について
(2) （一社）関西地質調査業協会広報誌（GEO）広告依頼について

40 周年記念事業 ロゴマーク決まりました。



平素は組合員皆様には組合活動にご協力いただきありがとうございます。

公募しておりました、協同組合 関西地盤環境研究センター 創立 40 周年記念ロゴマークについて以下の通り決定いたしました。

応募総数、17 点の中から、12 月理事会にて厳正なる選考の結果、
(協) 関西地盤環境研究センター所属
李 俊憲 (イ ジュンホン) 氏の作品が採択されました。

ご応募いただきました皆様方には、改めて厚く御礼申し上げます。

「創立 40 周年記念事業」に関連し、関連事業のロゴマークとて定め、組合員の方々との一層の協調の象徴として使用してまいります。

令和元年度 三団体合同技術講演会開催報告

「地盤・防災・気象に関わる最新のトピックス」

広報小委員会
副委員長 加藤 博之

令和元年度三団体合同技術講演会が令和元年12月6日、大阪市中央区のエル・おおさかに
おいて「地盤・防災・気象に関わる最新のトピックス」と題し、小笹将博氏、鳥居宜之先生、
大島昭彦先生の3氏に御講演していただきました。主催の三団体は、『協同組合 関西地盤環
境研究センター』『一般社団法人 関西地質調査業協会』『一般社団法人 日本応用地質学会関
西支部』からなり、所属団体会員の方々63名参加者のもと開催されました。

講演に先立ち、協同組合関西地盤環境研究センター寺西理事長より開会のあいさつがありま
した。



寺西理事長



・小笹将博氏（一般財団法人 日本気象協会
関西支社 担当部長）は「地盤防災にかかわる
気象情報～降雨に関する気象情報を中心に～」
と題し、日本気象協会の沿革から取り組み、最
新レーダーの特徴と活用事例を紹介していただ
き、大雨・台風等平成30年7月の豪雨事例をあ
げて、近年の雨量の概況について解説してい
ただいた。



小笹将博氏

・鳥居宜之先生（神戸市立工業高等専門学校教授）
は「斜面災害軽減への取り組み～表層崩壊発生
危険度評価手法ならびにその活用事例～」と題
し、広域を対象とした表層崩壊の発生危険度評
価手法として、数値標高モデルの導入（集水モ
デル・無限長斜面安定解析）の解析事例・活用
事例を交え、ハザードマップの作成・防災対策
を判断する基礎資料としての有効利用と斜面災



鳥居宜之先生

害軽減の取り組みについて説明していただいた。
・大島昭彦先生（大阪市立大学大学院教授）は「宅地地盤調査法の最新情報」と題し、宅地の液状化判定を行うために必要な資料を得るための調査法として、大型動的コーン貫入試験、スウェーデン式サウンディング試験の高精度化している最新状況について説明していただいた。



大島昭彦先生

講演後は、一般社団法人日本応用地質学会関西支部 北田支部長に全体討議の司会をしていただき、気象と地盤に関係した各講演内容に関する熱心な質問と討議となり大いに盛り上がりました。最後に閉会あいさつで本技術講演会は盛会裏に終了しました。



北田支部長



会場の様子

若手技術者室内土質試験体験会のお知らせ

協同組合 関西地盤環境研究センター 教育・技術小委員会
委員長 鏡原 聖史

向春の候、組合員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

教育・技術小委員会では例年通り、組合員各社の新入社員や若手社員を対象とした2日間の室内土質試験体験会を企画しています。室内土質試験体験会は、新入社員や若手社員の方に、積極的に土質試験の体験や結果の整理を体験していただくものです。社員教育等の一環として活用していただくとともに関西地盤環境研究センターをより身近に感じて頂く機会と考えております。

なお、毎年恒例となっておりますセンター見学会は6月中旬に予定しております。

敬 白

[開 催 日] 2020年4月16、17日（2日間）
2020年5月21、22日（2日間）

[開催場所] （協）関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

[研修スケジュール] 予定（詳細は改めてご案内いたします。）

- ・第1日目 10:00～10:15 開催のあいさつ・自己紹介
10:15～10:30 施設見学
10:30～12:00 不攪乱試料の押出し及び観察体験
12:00～13:15 昼休憩
13:15～17:30 物理試験実習
17:30～ 懇親会
- ・第2日目 09:30～12:00 力学試験実習
12:00～13:15 昼休憩
13:15～16:00 データー整理
16:00～17:00 参加者の希望する試験を体験
17:00～17:30 閉会のあいさつ

申し込み：受付期間は3月1日から3月31日まで。多くの会社から参加いただきたく1社2名以内とさせていただきたいと思っております。

なお、1回の総定員は10名程度を予定しております。応募多数の場合は、早めに締切らせて頂く場合がありますので、お早めの応募をお願い申し上げます。

お問い合わせは、教育・技術小委員会事務局 金津までお願いいたします。

TEL：06-6827-8833 mail:info@ks-dositu.or.jp

コロナウィルスの影響により、中止になる場合もあります。

こんな時代だから、 ちょっと心に残る良い話

早いもので就職し大阪に来て、もうすぐ30年になります。

来阪した頃は都会というものに慣れず、特に車の運転では高速道路の本線への合流で戸惑い、汗をかいたのを覚えています。

当時、会社の先輩に教わった「黄色信号は進め」「加速して、素早く割り込む」など、大阪での運転方法にも今ではすっかり慣れました。渋滞も日常になり、最近流行のあおり運転や幅寄せ運転もよく目にする光景です。

つい先日、仕事で奈良市に行った時のことです。多忙で少しイライラした状態の中、車線変更をしようとしたところ、初老の女性が少し微笑んで手を差し出し、前方を空け、私の車を入れてくれました。その日はその後もコンビニで駐車場所を譲ってくれたり、横断歩道で歩行者に頭を下げられたり、気持ちのいいことが連続で起こりました。偶然か土地柄なのかは分かりませんが、気が付くと仕事でのイライラは忘れ、とても穏やかな気持ちになっていました。

それ以降、私が奈良のドライバーのような運転マナーを持ったかどうかは分かりませんが、少しでも他人に良い影響を与えられる人間になりたいと思います。

(杉原 記)

編集後記

年始以降日本列島では、つねにトップニュースとして連日報道されている COVID-19 昨年末、中国湖北省武漢市で病因不明の肺炎の集団発生が報告されました。

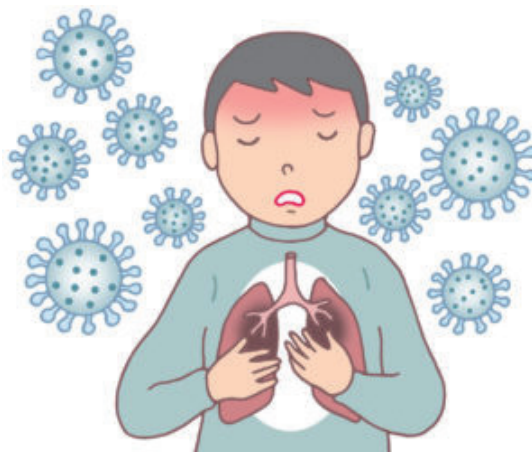
1月9日、中国当局は、このウイルス性肺炎の原因が、新しいタイプのコロナウイルスであると最初に同定され、既知の他のヒトコロナウイルスとは異なるものであったことをメディアで報告しました。コロナウイルス科のウイルスは、一般的な風邪から中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)にわたる疾患を起こしうる呼吸器ウイルスの大きなファミリーでとのことです。

2月11日、WHOは正式名称を新型コロナウイルス感染症(COVID(コビット)-19)と決定しました。ちなみにこれは造語で、「CO」コロナ(CORONA)の頭文字、「VI」ウイルス、「D」疾患(disease)そして、感染が拡大した2019年の19を付けて、COVID-19(コビット19)となったそうです。

インフルエンザ同様、新型コロナウイルスも、予防の基本は「手洗い」と「十分な水分補給」だと言います。加えて、万が一、感染をした場合でも「十分な睡眠」と「しっかりとした栄養補給」で重篤化を防げるそうです。

残念なことに、中国では新型コロナウイルスの影響で、大きな混乱と共に迫害や差別など、モラルや道徳心が問われ兼ねない事象も多く取り上げられています。正しい理解をもって、落ち着いた予防と対策を心掛けたいものです。

(橋本 記)



組合員・賛助会員名簿

【組合員名簿】

(50 音順)

会 社 名	電話番号	会 社 名	電話番号
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897)33-3123
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
応用地質 株式会社 関西事務所	(06)6885-6357	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088)642-5330	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)4861-7000	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
キタイ設計 株式会社	(0748)46-2336	株式会社 日建設計シビル	(06)6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	株式会社 日本インシーク	(06)6282-0310
株式会社 KGS	(072)279-6770	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	ハイテック 株式会社	(06)6396-7571
株式会社 興陽ボーリング	(06)6932-1590	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
国際航業 株式会社 関西技術所	(06)6487-1111	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	株式会社 ビュー設計	(088)665-7360
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072)429-2623	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
株式会社 白浜試験	(0739)42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06)6339-9141	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(072)751-1659
株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666
株式会社 地域地盤環境研究所	(06)6943-9705		

【賛助会員名簿】

会 社 名	電話番号	会 社 名	電話番号
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653
株式会社 勇コンサルタンツ	(078)652-3330	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074
株式会社 JFDエンジニアリング	(06)6531-3326		

発 行 協同組合 関西地盤環境研究センター
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号
TEL 06-6827-8833 (代)
FAX 06-6829-2256
e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編 集 広報小委員会
編集責任者 中山義久
印 刷 千里丘印刷

<http://www.ks-dositu.or.jp>



モノレール南摂津駅より徒歩約15分 JR岸辺駅よりタクシーで約10分 阪急正雀駅より徒歩で約25分



協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<http://www.ks-dositu.or.jp>